

VIII 市民アンケート調査の結果

I 調査の概要

(1) 実施の目的

市町村合併による効果や課題に関する市民の意識を把握するため、奥州市総合計画の後期基本計画策定のための市民アンケート（以下「本アンケート」という。）と合わせて以下のとおり実施しました。

| | |
|------|---|
| 調査期間 | 令和3年5月1日（土）から同月31日（月）まで |
| 調査方法 | 調査票を郵送により配布・回収（返信用封筒を同封） |
| 調査対象 | 20歳以上の市民3,000人 |
| 抽出方法 | 5地域の人口バランスを考慮しつつ住民基本台帳から無作為抽出 |
| 回収状況 | 回答者数1,268人 回答率42.3% |
| 主な設問 | 1 奥州市の暮らしやすさについて 2 これからの奥州市のまちづくりについて 3 新型コロナウイルス感染症の流行による影響等について 4 奥州市合併に対するあなたのお考えについて |

※ 回収状況は、6月15日到着分までを有効回答とし、それ以降に到着した回答については、参考資料として取扱うこととしています。

(2) 調査結果利用上の留意点

ア 回答比率は、特に記載がない限り、当該アンケート回答者数に対するその選択肢を選択した回答者数の割合です。小数点第2位を四捨五入していますので、合計が100%にならないことがあります。また、2つ以上の回答を求めた質問の場合、その回答比率の合計は100%を超えることとなります。

イ 図表に示された「n」は回答者数を示しています。

ウ 時点検証のために表示している過去のアンケートの詳細は以下のとおりです。

| | |
|-----|--|
| H18 | 総合計画策定に係る市民アンケート調査 調査期間：平成18年4月27日から同年5月7日まで 対象者数：3,043人 回答者数：2,526人 回答率：83.0% |
| H22 | まちづくり市民アンケート 調査期間：平成22年8月12日から同月31日まで 対象者数：3,030人 回答者数：1,301人 回答率：42.9% |
| H27 | まちづくり市民アンケート調査 調査期間：平成27年8月7日から同月24日まで 対象者数：3,000人 回答者数：995人 回答率：33.2% |
| R1 | 奥州市市民アンケート 調査期間：令和元年11月20日から同年12月6日まで 対象者数：3,000人 回答者数：1,121人 回答率：37.4% |

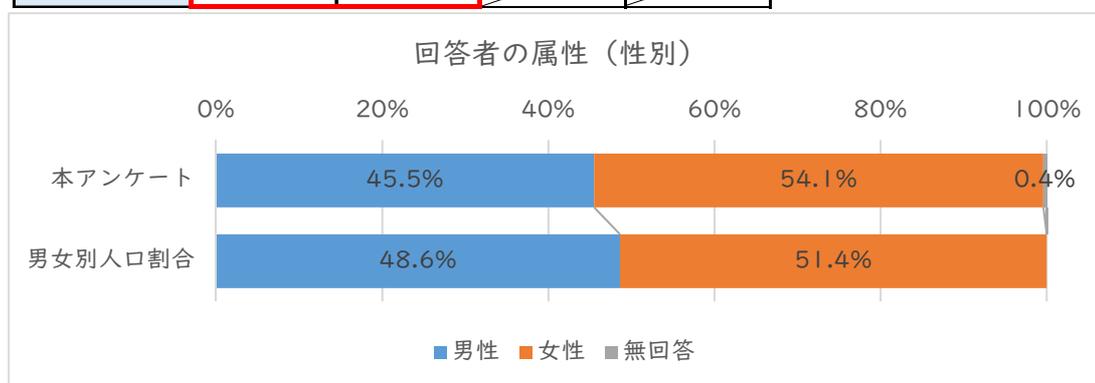
2 回答者の属性

(1) 性別

本アンケートの回答者の性別は図表110のとおりです。本市の男女別人口と比較すると、男女別の人口割合よりも、「女性」からの回答割合が高くなりました。

【図表110】回答者の属性（性別）

| | 本アンケート | | 男女別人口 | |
|-----|--------|--------|--------|--------|
| 男性 | 577 | 45.50% | 55,379 | 48.60% |
| 女性 | 686 | 54.10% | 58,490 | 51.40% |
| 無回答 | 5 | 0.40% | | |



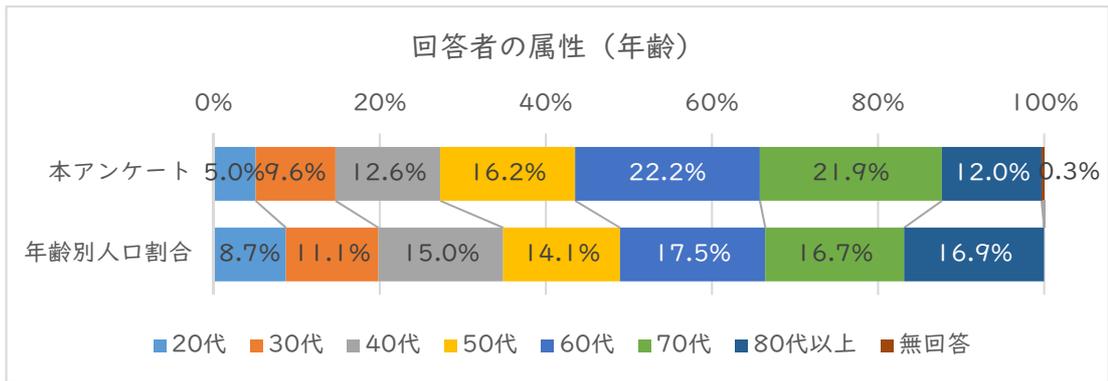
※ 奥州市世帯人口調（令和3年4月30日時点）

(2) 年齢

本アンケート回答者の年齢（年代）は図表111のとおりです。最も多くの回答があった年代は「60代」22.2%で、次いで「70代」21.9%となりました。本市の年齢別人口と比較すると、「20代」～「40代」及び「80代以上」については、年齢別人口割合より回答者の割合は低く、「50代」～「70代」については、年齢別人口割合より回答者の割合は高くなりました。

【図表111】回答者の属性（年齢）

| | 本アンケート | | 年齢別人口 | |
|-------|--------|--------|--------|--------|
| 20代 | 64 | 5.00% | 8,471 | 8.70% |
| 30代 | 122 | 9.60% | 10,837 | 11.10% |
| 40代 | 160 | 12.60% | 14,634 | 15.00% |
| 50代 | 206 | 16.20% | 13,678 | 14.10% |
| 60代 | 282 | 22.20% | 17,025 | 17.50% |
| 70代 | 278 | 21.90% | 16,276 | 16.70% |
| 80代以上 | 152 | 12.00% | 16,413 | 16.90% |
| 無回答 | 4 | 0.30% | | |



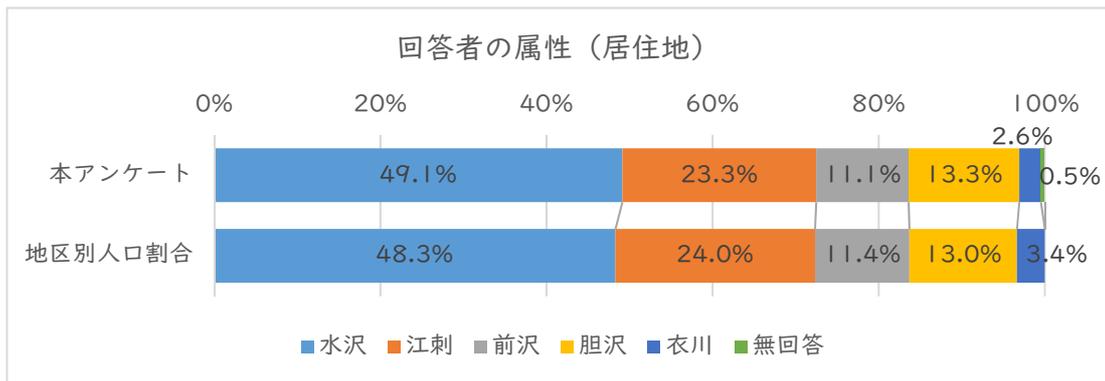
※ 奥州市年齢集計表（令和3年4月30日時点（年齢算出基準日：令和3年4月1日））

(3) 居住地

本アンケート回答者の居住地は図表112のとおりです。おおむね本市の地域別人口割合と同じ回答割合となっています。

【図表112】回答者の属性（居住地）

| | 本アンケート | | 地域別人口 | |
|-----|--------|--------|--------|--------|
| | 人数 | 割合 | 人数 | 割合 |
| 水沢 | 623 | 49.10% | 54,989 | 48.30% |
| 江刺 | 296 | 23.30% | 27,369 | 24.00% |
| 前沢 | 141 | 11.10% | 12,943 | 11.40% |
| 胆沢 | 169 | 13.30% | 14,748 | 13.00% |
| 衣川 | 33 | 2.60% | 3,820 | 3.40% |
| 無回答 | 6 | 0.50% | | |



※ 奥州市世帯人口調（令和3年4月30日時点）

3 アンケート調査内容・結果・過去のアンケートとの比較

この項目においては、本アンケートのうち「奥州市の暮らしやすさ」及び「奥州市合併に対するあなたのお考えについて」について、過去のアンケートとの比較等を行うものです。本アンケート調査結果（全体）及び過去のアンケートとの比較等については、「奥州市市民アンケート集計結果報告書」及び「奥州市合併検証報告書【資料編】」を参照ください。

また、属性集計を行っている項目もありますが、母集団に対するサンプル数が少ない属性もあり、実態と誤差が生じている可能性があることから、参考値としてください。

(1) 奥州市の暮らしやすさについて

1—① あなたは、奥州市の暮らしやすさについてどのようにお感じですか？次の中から1つ選んでください。

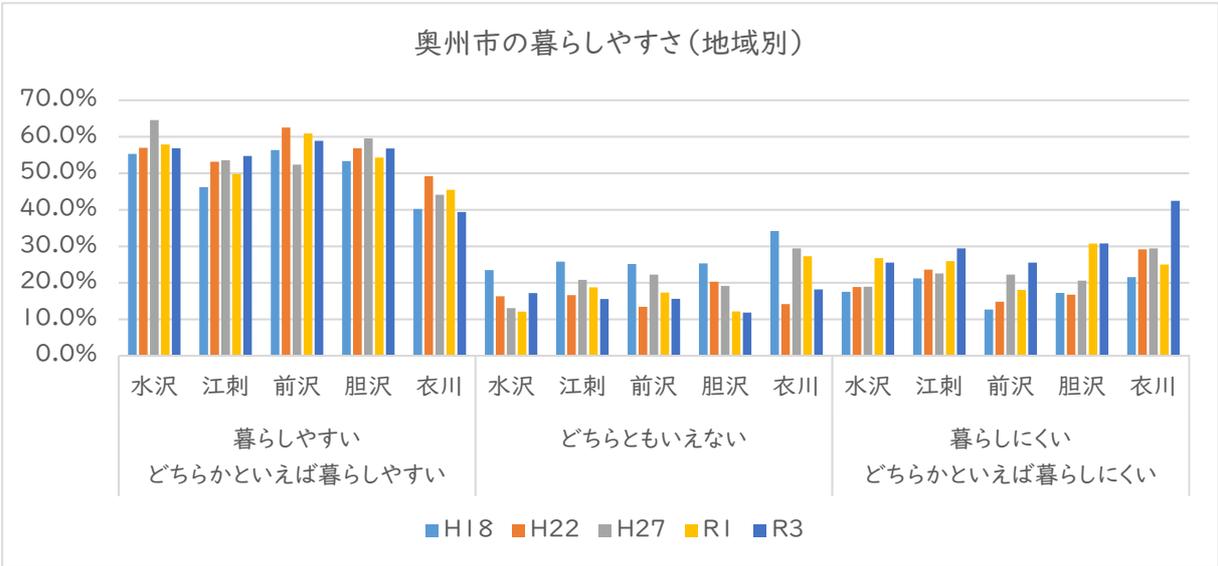
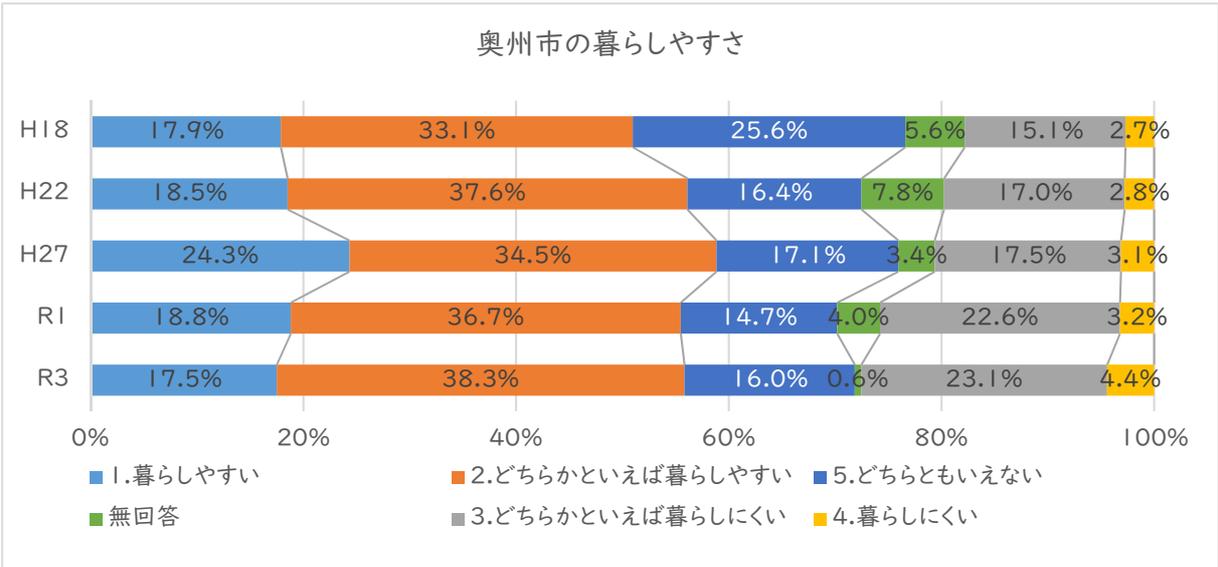
本アンケートにおいては、「暮らしやすい」、「どちらかといえば暮らしやすい」と感じている割合（55.8%）が、「暮らしにくい」、「どちらかといえば暮らしにくい」と感じている割合（27.5%）を大きく上回りました。

過去のアンケートにおいても、「暮らしやすい」、「どちらかといえば暮らしやすい」と感じている割合が半数を超えておりますが、その割合はH27（58.8%）をピークに、R1（55.5%）に3.3ポイント減少し、本アンケートにおいてもほぼ横ばいとなっております。一方、「暮らしにくい」、「どちらかといえば暮らしにくい」と感じている割合は、H18（17.8%）から本アンケート（27.5%）まで増加傾向にあります。

また、地域別では、「暮らしやすい」、「どちらかといえば暮らしやすい」と感じている割合は水沢、前沢、胆沢が、江刺、衣川と比較して高くなりました。一方、「暮らしにくい」、「どちらかといえば暮らしにくい」と感じている割合は、いずれの地域も増加傾向にあります。

【図表113】奥州市の暮らしやすさについて

| | H18 (n=2,526) | H22 (n=1,301) | H27 (n=994) | R1 (n=1,121) | R3 (n=1,268) |
|------------------|------------------|------------------|----------------|-----------------|-----------------|
| 1.暮らしやすい | 17.90% | 18.50% | 24.30% | 18.80% | 17.50% |
| 2.どちらかといえば暮らしやすい | 33.10% | 37.60% | 34.50% | 36.70% | 38.30% |
| 3.どちらかといえば暮らしにくい | 15.10% | 17.00% | 17.50% | 22.60% | 23.10% |
| 4.暮らしにくい | 2.70% | 2.80% | 3.10% | 3.20% | 4.40% |
| 5.どちらともいえない | 25.60% | 16.40% | 17.10% | 14.70% | 16.00% |
| 無回答 | 5.60% | 7.80% | 3.40% | 4.00% | 0.60% |



1—② (1)暮らしやすい又は(2)どちらかといえば暮らしやすいと答えた方にお聞きします。それはどのような理由からですか？次から3つまで選んでください。

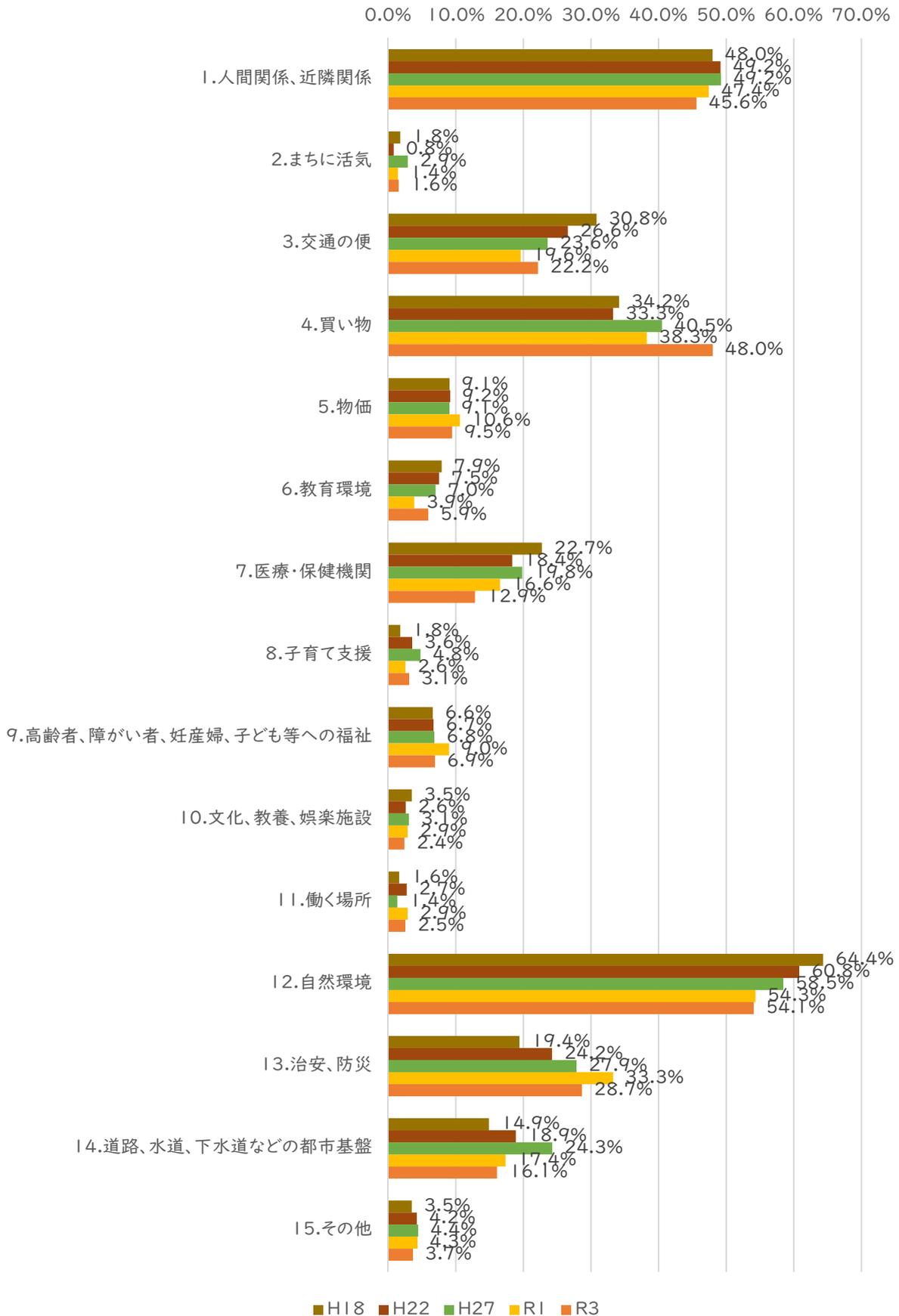
本アンケートにおいて、暮らしやすいと感じる理由については、過去のアンケートと同様に「自然環境が良いから」54.1%、「買い物が便利だから」48.0%、「人間関係、近隣関係が良いから」45.6%などが上位に選ばれました。

また、「買い物が便利だから」、「治安、防災の面で安心できるから」が暮らしやすいと感じる理由と回答する割合は増加傾向、「自然環境が良いから」、「交通の便が良いから」、「医療・保健機関が充実しているから」が暮らしやすいと感じる理由と回答する割合は減少傾向となっています。

【図表114】暮らしやすいと感じる理由

| | H18 (n=1,288) | H22 (n=730) | H27 (n=585) | R1 (n=622) | R3 (n=708) |
|----------------------------------|------------------|----------------|----------------|---------------|---------------|
| 1.人間関係、近隣関係が良いから | 48.00% | 49.20% | 49.20% | 47.40% | 45.60% |
| 2.まちに活気があるから | 1.80% | 0.80% | 2.90% | 1.40% | 1.60% |
| 3.交通の便が良いから | 30.80% | 26.60% | 23.60% | 19.60% | 22.20% |
| 4.買い物が便利だから | 34.20% | 33.30% | 40.50% | 38.30% | 48.00% |
| 5.物価が安いから | 9.10% | 9.20% | 9.10% | 10.60% | 9.50% |
| 6.教育環境が良いから | 7.90% | 7.50% | 7.00% | 3.90% | 5.90% |
| 7.医療・保健機関が充実しているから | 22.70% | 18.40% | 19.80% | 16.60% | 12.90% |
| 8.子育て支援が充実しているから | 1.80% | 3.60% | 4.80% | 2.60% | 3.10% |
| 9.高齢者、障がい者、妊産婦、子ども等への福祉が充実しているから | 6.60% | 6.70% | 6.80% | 9.00% | 6.90% |
| 10.文化、教養、娯楽施設が充実しているから | 3.50% | 2.60% | 3.10% | 2.90% | 2.40% |
| 11.働く場所がたくさんあるから | 1.60% | 2.70% | 1.40% | 2.90% | 2.50% |
| 12.自然環境が良いから | 64.40% | 60.80% | 58.50% | 54.30% | 54.10% |
| 13.治安、防災の面で安心できるから | 19.40% | 24.20% | 27.90% | 33.30% | 28.70% |
| 14.道路、水道、下水道などの都市基盤が十分整備されているから | 14.90% | 18.90% | 24.30% | 17.40% | 16.10% |
| 15.その他 | 3.50% | 4.20% | 4.40% | 4.30% | 3.70% |

暮らしやすいと感じる理由



1—② (3)どちらかといえば暮らしにくい又は(4)暮らしにくいと答えた方にお聞きします。それはどのような理由からですか？次から3つまで選んでください。

本アンケートにおいて、暮らしにくいと感じる理由は、「まちに活気がないから」54.7%、「交通の便が悪いから」49.0%、「医療・保健機関が不足しているから」43.0%などが上位に選ばれています。

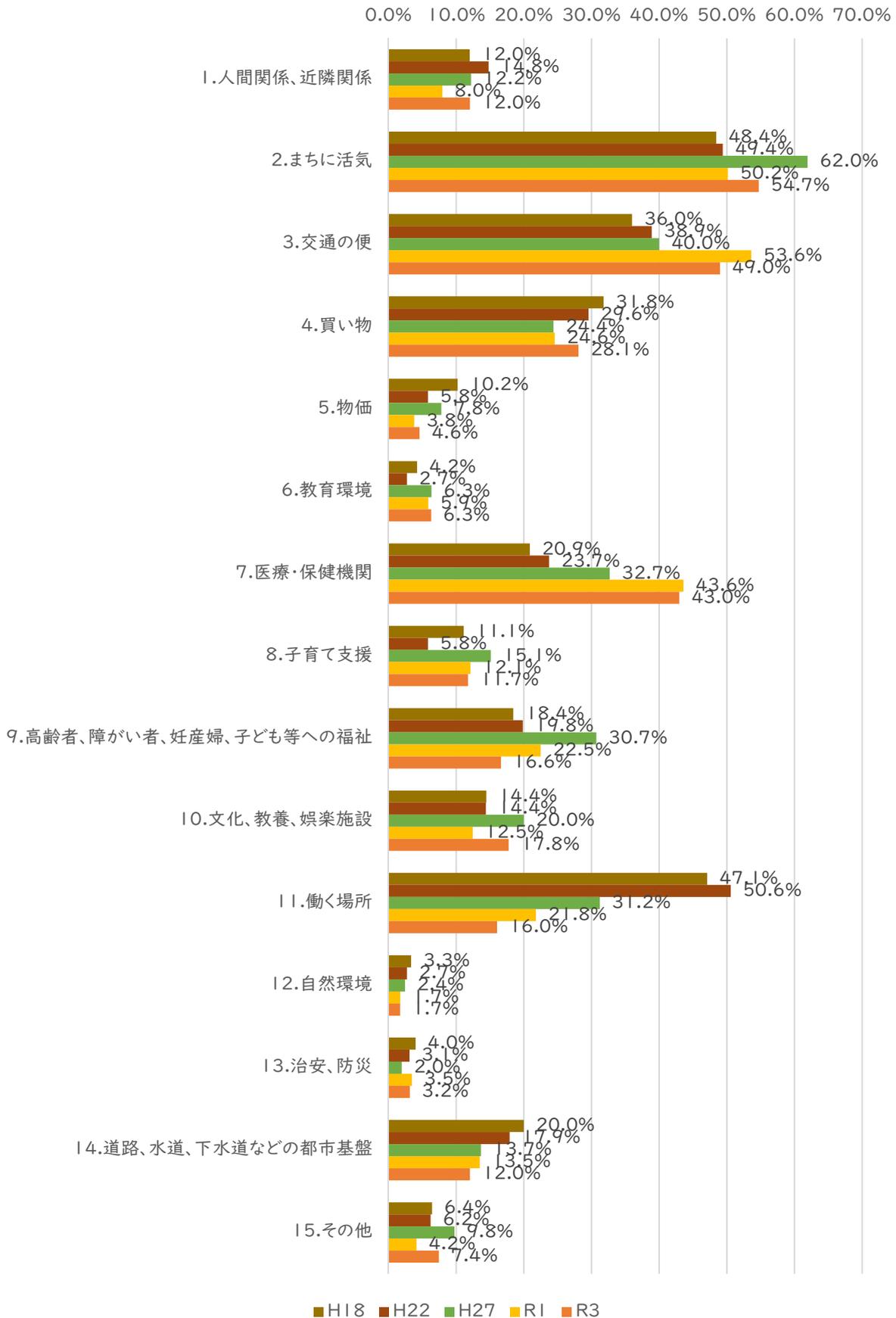
過去のアンケートと比較すると「交通の便が悪いから」は、H18の36.0%から本アンケートでは49.0%と13.0ポイント増加、「医療・保健機関が不足しているから」は、H18の20.9%から本アンケートでは43.0%と22.1ポイントと大きく増加しています。

一方、「道路、水道、下水道などの都市基盤が不十分だから」は、H18の20.0%から本アンケートでは12.0%と8.0ポイント減少、特に「働く場所が少ないから」については、H18の47.1%から本アンケートでは16.0%と31.1ポイントと減少しており、暮らしにくいと感じる理由としては大きく減少傾向にあります。

【図表115】暮らしにくいと感じる理由

| | H18 (n=450) | H22 (n=257) | H27 (n=205) | R1 (n=289) | R3 (n=349) |
|----------------------------------|----------------|----------------|----------------|---------------|---------------|
| 1.人間関係、近隣関係が悪いから | 12.00% | 14.80% | 12.20% | 8.00% | 12.00% |
| 2.まちに活気がないから | 48.40% | 49.40% | 62.00% | 50.20% | 54.70% |
| 3.交通の便が悪いから | 36.00% | 38.90% | 40.00% | 53.60% | 49.00% |
| 4.買い物が不便だから | 31.80% | 29.60% | 24.40% | 24.60% | 28.10% |
| 5.物価が高いから | 10.20% | 5.80% | 7.80% | 3.80% | 4.60% |
| 6.教育環境が悪いから | 4.20% | 2.70% | 6.30% | 5.90% | 6.30% |
| 7.医療・保健機関が不足しているから | 20.90% | 23.70% | 32.70% | 43.60% | 43.00% |
| 8.子育て支援不足しているから | 11.10% | 5.80% | 15.10% | 12.10% | 11.70% |
| 9.高齢者、障がい者、妊産婦、子ども等への福祉が不足しているから | 18.40% | 19.80% | 30.70% | 22.50% | 16.60% |
| 10.文化、教養、娯楽施設が不足しているから | 14.40% | 14.40% | 20.00% | 12.50% | 17.80% |
| 11.働く場所が少ないから | 47.10% | 50.60% | 31.20% | 21.80% | 16.00% |
| 12.自然環境が悪いから | 3.30% | 2.70% | 2.40% | 1.70% | 1.70% |
| 13.治安、防災の面で不安だから | 4.00% | 3.10% | 2.00% | 3.50% | 3.20% |
| 14.道路、水道、下水道などの都市基盤が不十分だから | 20.00% | 17.90% | 13.70% | 13.50% | 12.00% |
| 15.その他 | 6.40% | 6.20% | 9.80% | 4.20% | 7.40% |

暮らしにくいと感じる理由



(2) 奥州市合併に対するあなたのお考えについて

4—① 奥州市が合併する際に、「合併の必要性」として掲げられた以下の項目について、合併前（平成17年以前）や合併直後と比べて、現在、あなたはどのように感じていますか？それぞれの項目について該当する箇所を選んでください。

「良くなった」、「やや良くなった」と感じる割合が最も多かったのは、「(3) 生活圏拡大に伴う広域的な行政需要への対応」18.3%であり、次いで、「(5) 安定した自治体運営を可能とする行財政基盤強化への対応」17.7%でした。

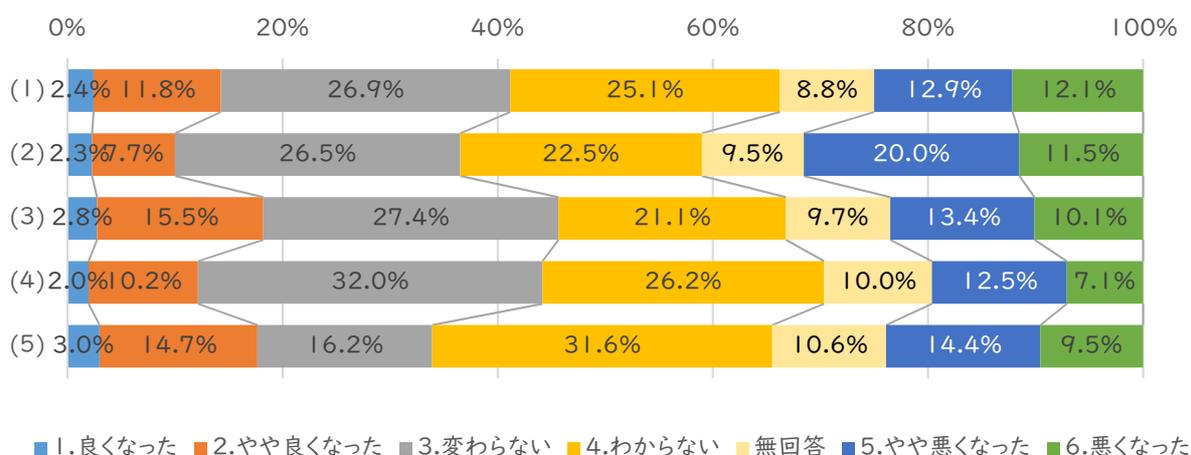
一方、「やや悪くなった」、「悪くなった」と感じる割合が最も多かったのは、「(2) 高度化・多様化する住民ニーズへの対応」31.5%であり、次いで、「(1) 急速に進む少子高齢社会への対応」25.0%となっています。

また、奥州市全体の割合と年代別を比較すると、「良くなった」、「やや良くなった」と感じる割合は、「20代」18.2%、「80代」17.8%、「40代」17.6%、「70代」16.3%が高く、「やや悪くなった」、「悪くなった」と感じる割合は、「60代」33.3%が高くなりました。

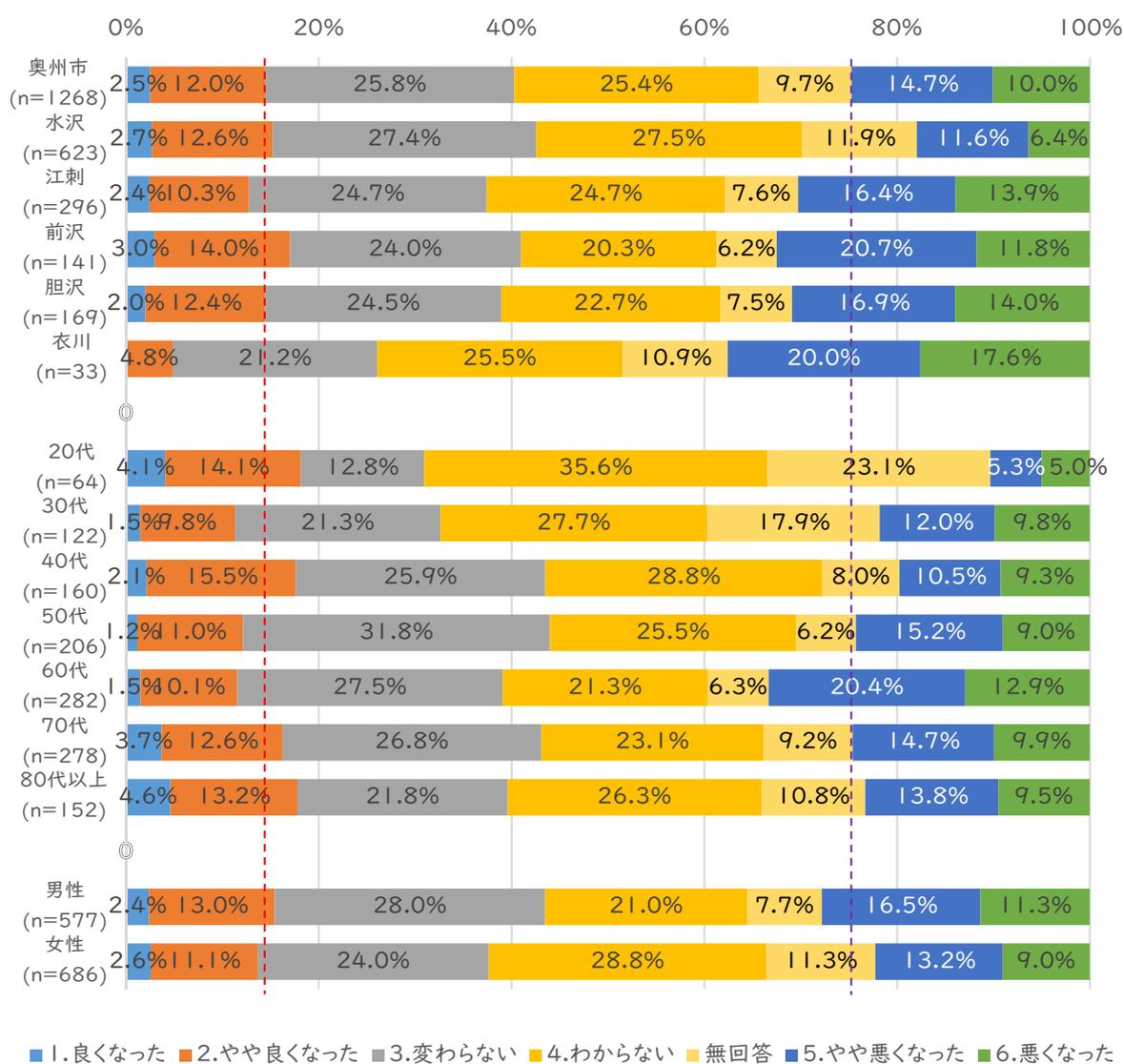
【図表116】奥州市合併に対するあなたのお考えについて

| | 良 く な っ た | や や 良 く な っ た | 変 わ ら な い | わ か ら な い | や や 悪 く な っ た | 悪 く な っ た | 無 回 答 |
|--------------------------------|-----------------------|---------------------------------|-----------------------|-----------------------|---------------------------------|-----------------------|---------------|
| (1) 急速に進む少子高齢社会への対応 | 31 2.40% | 150 11.80% | 341 26.90% | 318 25.10% | 163 12.90% | 154 12.10% | 111 8.80% |
| (2) 高度化・多様化する住民ニーズへの対応 | 29 2.30% | 98 7.70% | 336 26.50% | 285 22.50% | 254 20.00% | 146 11.50% | 120 9.50% |
| (3) 生活圏拡大に伴う広域的な行政需要への対応 | 35 2.80% | 196 15.50% | 348 27.40% | 268 21.10% | 170 13.40% | 128 10.10% | 123 9.70% |
| (4) 自主・自立を支える地方主権拡充への対応 | 25 2.00% | 129 10.20% | 406 32.00% | 332 26.20% | 159 12.50% | 90 7.10% | 127 10.00% |
| (5) 安定した自治体運営を可能とする行財政基盤強化への対応 | 38 3.00% | 186 14.70% | 206 16.20% | 401 31.60% | 182 14.40% | 121 9.50% | 134 10.60% |

奥州市合併に対するあなたのお考えについて



奥州市の合併に対するあなたのお考えについて(属性別)



4—② (自由記載) 上記4—① において、そのように感じた具体的な理由、合併に関する評価、今後奥州市に期待すること、懸念していることなどを記入してください。

本アンケート回答者1,268人のうち、481人(37.9%)の方から「自由記載」欄へ合併に関する評価、今後の奥州市に対するご意見・ご要望等をいただきました。

いただいた回答の主な意見等については図表117のとおりです(同じ趣旨の内容については集約させていただき、主な意見を掲載しています。なお、回答の中に複数分野に対するご意見があるため、回答者数と件数の合計は一致しません。)

【図表117】「自由記載」欄への合併に関する評価等の分類

| 項目 | 分野 | 件数 | 主な意見等 |
|------------------------|--------------|----|--|
| (1) 急速に進む少子高齢社会への対応 | 子育て支援 | 73 | 小児科、産婦人科のある病院の整備、子供が遊べる場の確保、子供の医療費負担の軽減など |
| | 教育 | 11 | 小中学校の学区の見直し、部活動への任意加入、オンライン授業のための環境整備、ジェンダーレス制服の導入など |
| | 結婚支援 | 7 | 男女の出会いの機会の創出、結婚ができるような取組・支援をしてほしいなど |
| | 医療・福祉・介護等の拡充 | 54 | 新水沢病院の建設を進めてほしい・反対する、高齢者支援・介護サービス(施設)の充実など |
| | 雇用の確保 | 10 | 企業誘致等による若い世代の雇用の場の確保など |
| | その他の(1)関連 | 33 | 急速に進む少子高齢化・人口減少に不安、高齢者だけでなく若者に対する支援をしてほしいなど |
| (2) 高度化・多様化する住民ニーズへの対応 | 行政サービス | 17 | 証明書のコンビニ交付・税等のコンビニ納付などの利便性の向上、開庁時間の延長・土日開設の希望など |
| | 市民窓口 | 13 | 市役所の手続きがどの総合支所でもできる・短時間になった、総合支所で手続きが済まないことが増えたなど |
| | 市税・保険料等 | 28 | 市民税・国保税・介護保険料の負担増、水道料金の増、給食費の増など |
| | その他の(2)関連 | 19 | 祝日のごみ収集、市の情報発信の拡充、ILC誘致に関すること、市民の声を聞く機会を増やしてほしいなど |

| 項目 | 分野 | 件数 | 主な意見等 |
|--------------------------------|------------------------------|----|--|
| (3) 生活圏拡大に伴う広域的な行政需要への対応 | 道路 | 28 | 市道の舗装整備、街灯整備、街路樹の整備、除雪に関する要望など |
| | 上下水道 | 8 | 上下水道の整備推進に関する意見など |
| | 農林業 | 9 | 農業の担い手確保、農業の法人化・近代化の推進など |
| | 商工業・観光振興 | 26 | 商業施設・娯楽施設の誘致、水沢駅前商店街の活性化など |
| | 交通手段・公共交通 | 22 | 高齢者に対する移動手段の確保、バス本数増の要望など |
| | その他の(3)関連 | 15 | 公園整備、雪捨て場の確保など |
| (4) 自主・自立を支える地方主権拡充への対応 | 地域コミュニティ | 8 | 自治会運営が困難になっている、住民意識の向上を図ってほしいなど |
| | 地域の活気や賑わい | 18 | 町全体（商店街など）に活気がなくなってきているなど |
| | 治安・防災 | 2 | 災害対策の拡充など |
| | その他の(4)関連 | 1 | 自立に対して考えるようになった |
| (5) 安定した自治体運営を可能とする行財政基盤強化への対応 | 職員数適正化 | 11 | 市職員の人件費の削減、AI導入による職員削減など |
| | 財政健全化 | 27 | 財政状況の健全化、職員給与の削減など |
| | 幼保・小・中学校等の再編 | 18 | 廃校となった学校の利活用、小中高の統廃合への不満・反対など |
| | 公共施設等の統廃合 | 12 | 公共施設の民間移譲を推進すべき・反対するといった意見、統廃合による利便性（料金値上げなど）が悪くなったなど |
| その他の自由記載 | 合併に対する評価、コロナ対応、アンケートに関する意見など | | 合併は正解だった、合併しても変わらなかった、旧市町村間の均衡ある発展を進めてほしい、奥州市としての一体感の醸成が必要、これからの奥州市に期待したいなどの合併に対する意見、コロナ対策（医療体制やワクチン接種など）への意見、アンケートの方法や対象者などに関する意見・要望、その他の意見など |